

令和8年3月25日
東日本高速道路株式会社 北海道支社

E5 道央自動車道 白石跨線橋からの橋梁付属物落下事象について

NEXCO東日本北海道支社(札幌市厚別区)が管理する E5 道央自動車道と交差するJR線路内において、道央自動車道 白石跨線橋(北海道札幌市白石区平和通16丁目北)の床版下面に設置していた橋梁付属物(鋼製水切り板)が線路上に落下する事象が発生いたしました。

これによるけが人や物損などの事故は確認されておりません。

多くのみなさまにはご不便、ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

この事態を重く受け止め、当該箇所の緊急点検を実施し、安全確保のための応急処置を実施しました。

1. 発見経緯

3月25日(水)2時59分頃に、鉄道の管理者であるJR北海道より「道央自動車道 白石跨線橋からと思われるコンクリート片らしきものが線路上に落下しているのを発見した」との連絡が当社道路管制センターに入り、当社社員が4時00分頃現地で確認したものの。

2. 発生場所

道央自動車道 白石跨線橋(開通年月日 昭和60年10月25日)

(大谷地インターチェンジ～北郷インターチェンジ)

地先名:北海道札幌市白石区平和通16丁目北

※当該箇所は、JR北海道が管理しており、一般の方が自由に立入りできない場所です。

3. 落下していた橋梁付属物

鋼製水切り板(80cm×5cm)

状況写真:落下した橋梁付属物(鋼製水切り板)



4. 落下原因

現在調査中

5. 緊急点検の実施

白石跨線橋の床版下面の緊急点検を本日(3月25日(水)7時頃)実施済み。

6. 当該箇所の最終点検日

令和5年8月3日(木) 異常なし

7. 今後の対応

白石跨線橋を含む管内の橋梁において、同様の事象で第三者に被害の及ぶ可能性のある橋梁の床版下面の緊急点検を実施します。